

● ハエの仲間

**センチニクバエ**

ニクバエ科 体長9～12mm
 普通に見られる代表的なハエ。胸部背面に黒い3本の縦縞がある。幼虫は動物の死骸や糞を食べる。

**ミドリキンバエ**

クロバエ科 体長6～10mm
 体全体が金緑色のハエ。幼虫は動物の死骸や糞、生ゴミなどを食べる。

**ハグロケバエ**

ケバエ科 体長10～17mm
 成虫は全身が黒色。雄は頭部が大きく、雌は小さい。幼虫は堆肥や腐葉土の中に多数が群生する。4月頃一斉に羽化し飛び回るのが見られる。

**メスアカケバエ**

ケバエ科 体長9～12mm
 ハグロケバエと同様の生態だが、雄の成虫は全身黒色で、雌の成虫は胸部背面と腹部が鮮やかな赤色。

**ミスジミバエ**

ミバエ科 体長8～10mm
 幼虫はウリ科の花やキュウリの実を食べる。